

主要事業評価シート(第2次実施計画 / R1・2・3年度)

基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	17107	図書館整備事業	課名	生涯学習課 社会教育G
	施策の大綱	02:健康で生きがいを持てる暮らしの充実	財務	会計 01:一般会計
	基本施策	05:学びによる生きがいの創出	目	款 10:教育費
	施策の方向	02:読書活動の推進	項	05:社会教育費
戦略プロジェクト	03:「JR亀山駅周辺拠点力向上」プロジェクト	目	04:図書館費	
事業予定期間	H 29 ~ R 4 年度 主な根拠法令要綱等			

目的・概要	対象	市民
	目的	平成30年5月に策定した「亀山市立図書館整備基本計画」に基づき、市民の読書活動や生涯学習の拠点としての機能の向上を図るため、JR亀山駅周辺整備における公共的機能の中核となる新図書館を整備する。
概要	令和4年度開館に向け、市街地再開発組合が建設する再開発ビル内の保留床を取得するとともに、必要なシステム導入等を行う。また、整備と並行して管理運営等に関する検討を行う。なお、事業推進にあたっては、多様な意見を整備内容や運営手法等に反映するため、図書館整備推進委員会や市民ワークショップを開催するとともに、図書館の活用等の機運醸成を図るため図書館フォーラムを開催する。	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
年度計画	年度計画	システム導入(ICタグ) ・業者選定、システム移行作業 管理運営 ・管理運営計画策定 蔵書計画 ・蔵書計画策定、地域資料収集 図書館整備推進委員会の開催 ワークショップの開催 先進地視察等	保留床取得 整備工事 システム導入 ・導入検討 管理運営 ・業者選定 図書館整備推進委員会の開催 ワークショップの開催 ○図書館フォーラムの開催 先進地視察等	保留床取得 整備工事 システム導入 ・ICタグ導入、取付作業等 建築工事見学会等の開催 ワークショップの開催 ○図書館フォーラムの開催	
	年度実績	○管理運営 ・「亀山市立図書館管理運営の基本的な方針」策定 ○蔵書計画 ・「亀山市立図書館蔵書計画」策定 ○図書館整備推進委員会の開催 5回 ○ワークショップの開催 2回 ○先進地視察:金沢みらい図書館、珠洲市市民図書館、野々市市学びの杜カレード他	○保留床取得 ・参加組員契約の締結 ○管理運営 ・「亀山市図書館サービス実施計画」策定 ・郷土資料コーナーの展示設計実施 ○図書館整備推進委員会の開催 3回 ○ワークショップの開催 2回 ○図書館フォーラムの開催 1回 ○先進地視察 田原市中央図書館		
事業の計画・実績	計画額	事業費	1,300千円	816,100千円	602,700千円
		国庫支出金		400,000千円	300,000千円
		県支出金			0千円
		地方債		376,400千円	188,100千円
		その他			
	一般財源	1,300千円	39,700千円	114,600千円	
	予算額	事業費	1,280千円	812,410千円	
		国庫支出金		400,000千円	
		県支出金			
		地方債		376,400千円	
		その他			
	一般財源	1,280千円	36,010千円	0千円	
	決算額	事業費	928千円	810,865千円	
		国庫支出金		400,000千円	
		県支出金			
地方債			376,400千円		
その他					
一般財源	928千円	34,465千円	0千円		
人件費	総人件費	15,698千円	23,517千円	0千円	
	一般職員	15,698千円	23,517千円	0千円	
	所要人員	2.00	3.00		
	会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円	
総コスト(+)		16,626千円	834,382千円	0千円	
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	

			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
指標	名称 新図書館の整備進捗	活動	計画値		着手	建設中
			実績値		着手	
			単位			
	名称 亀山市立図書館整備推進委員会の開催回数	活動	計画値	4	4	4
			実績値	5	3	
			単位	回	回	回
	名称 市民参加型ワークショップ開催回数	活動	計画値	4	4	4
			実績値	2	2	
			単位	回	回	回

事業の改善	前回評価	<p>【前回評価の対応方針の概要を記入】</p> <p>「亀山市立図書館整備基本計画」を基に今後も関係部局と連携を図りスケジュールを明確にして、新図書館でのサービス提供の具体的な計画を策定する必要がある。また、開館に向けた機運を高めるため、図書館フォーラムを開催するとともに、市民と図書館整備事業の進捗等を情報共有し、事業を確実に進める。</p>
	改善行動	<p>【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】</p> <p>図書館整備推進委員会を3回開催し、意見集約・合意形成を図り、「亀山市立図書館サービス実施計画」を策定した。また、亀山駅周辺整備事業との連携のもと、保留床購入など図書館整備事業を着実に進めるとともに、図書館フォーラムの開催やHP、広報、ニュースレターにより、市民に対して事業進捗などの情報発信を行った。</p>

		評価	(判定)
事業の評価	活動	<p>【計画どおりに実施できたか】</p> <p>新図書館の整備では、亀山駅周辺整備事業との連携の下、令和3年1月に再開発組合と参加組合員契約を締結し、保留床購入を進めるとともに、郷土資料コーナーの展示設計を実施した。また、図書館整備推進委員会を3回開催し、「亀山市立図書館整備基本計画」に掲げる取組を具体的に展開するため、令和3年3月に「亀山市立図書館サービス実施計画」を策定した。さらに、令和2年11月に「学びの場からつながる場へ」～知る・学ぶ・楽しむことができる図書館をめざして～をテーマに図書館フォーラムを開催した他、新図書館での活動を見据えた市民ワークショップを開催した。</p>	A 計画どおり実施できた
	成果	<p>【成果は順調に上がったか】</p> <p>初めての図書館フォーラムでは、「学びの場からつながる場へ」～知る・学ぶ・楽しむことができる図書館をめざして～をテーマに基調講演を行い、その後4名のパネラーによるパネルディスカッションを実施することにより、新図書館開館に向けた機運を高め、図書館の必要性や活用方法など、今後の図書館のあり方について市民とともに考えることができた。</p>	A 十分な成果を得た

今後の対応方針	課題	<p>【課題は何か】</p> <p>「亀山市立図書館整備基本計画」に掲げる取組を具現化するため、新図書館におけるサービス内容や管理運営体制の協議を進めるとともに、令和5年開館に向けて機運を高める必要がある。</p>	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 <p>【その他の場合、その内容を記載】</p>
	対応	<p>【課題に対し、どのように対応するか】</p> <p>新図書館における管理運営や組織体制の具体的な検討及びそれに伴う例規整備を進める。昨年度に引き続き、開館に向けた機運を高めるため、図書館フォーラム及び市民ワークショップを開催し、市民に対して図書館整備事業の進捗等を情報発信する。</p>	
	効果	<p>【対応することで、どのような効果が期待できるか】</p> <p>図書館整備に関しては、有識者や市民代表によって構成する図書館整備推進委員会や市民ワークショップで協議を重ね、市民の意見を反映させて事業を進めてきた。これまでの合意形成を踏まえ対応することにより、市民総意の図書館整備を進めることにつながる。</p>	
対応時期		令和3年度	

【1次評価者】	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育グループリーダー 高重 京子
【最終評価者】	教育委員会事務局 生涯学習課長 桜井 伸仁

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	B	B	B	A	
	成果	B	B	B	A	

令和2年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		812,410 千円
内訳	令和元年度からの繰越額	千円
	令和2年度の最終予算額	812,410 千円
	令和3年度への繰越額	千円